

# 横浜ロボットワールド 2021 & 横浜オープンイノベーション EXPO2021 に出展します。




横浜市は、専門技術展「横浜ロボットワールド 2021」及び、同時開催の「横浜オープンイノベーション EXPO2021」に出展し、「I・TOP 横浜」、「LIP 横浜」や、「YOXO BOX」によるスタートアップ支援、令和3年3月に設立された「横浜未来機構」といった、「イノベーション都市・横浜」※の更なる推進に向けたPRを行います。また、この中では、イノベーターの交流イベント「横浜ガジェットまつり」のこれまでの出展者等から10者が、新たな技術やアイデアを発信し、来場者との交流から、新ビジネスの創出を目指します。

注)「イノベーション都市・横浜」とは…

「ヨコハマ・クロスオーバー“YOXO”」のコンセプトのもと、みなとみらいの研究開発拠点、関内のスタートアップをはじめとした企業や、大学等が連携して、街ぐるみで組織や領域を超えた、多様な人材の交流により、イノベーションを創出します。これにより、国内外から人・企業・投資を呼び込み、横浜経済の持続的な発展につなげます。

## 1 展示会の概要

### (1) 横浜ロボットワールド 2021 (第2回サービスロボット展/第2回産業用ロボット展/第2回次世代モビリティ展)

会期	2021年11月10日(水)・11日(木) 10:00~17:00	
会場	パシフィコ横浜 展示ホールC	
主催	横浜ロボットワールド実行委員会	
後援	横浜市経済局、経済産業省、文部科学省、神奈川県、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)、国立研究開発法人産業技術総合研究所(AIST)、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)	
開催内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロボットや次世代モビリティの開発・導入を促進する専門技術展</li> <li>・目的意識の高い来場者と出展企業との効率的なビジネスマッチングが実現</li> <li>・2019年来場者数：10,047名(2日間合計)</li> </ul>   	
参加方法	新型コロナウイルス感染症対策のため、招待券の持参、またはホームページからの来場登録が必要(無料) <a href="https://www.srobo.jp/index.html">https://www.srobo.jp/index.html</a>	

### (2) 横浜オープンイノベーション EXPO2021

会期	2021年11月10日(水)・11日(木) 10:00~17:00	
会場	パシフィコ横浜 展示ホールC	
主催	オープンイノベーション EXPO 実行委員会	
後援	横浜市経済局、オープンイノベーション・ベンチャー創造協議会	
開催内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異業種、異分野の交流によるオープンイノベーションの促進を目的とした展示会</li> <li>・本年初開催</li> </ul>	
参加方法	新型コロナウイルス感染症対策のため、招待券の持参、またはホームページからの来場登録が必要(無料) <a href="https://oi-expo.com/">https://oi-expo.com/</a>	

※両展示会は徹底した新型コロナウイルス感染症対策を実施し開催されます。

裏面あり

## 2 横浜市出展内容

「イノベーション都市・横浜」に関連した以下の取組について発信します。

(1)	「イノベーション都市・横浜」の実現に向けた、オープンイノベーションを促進するプラットフォーム「LIP. 横浜」・「I・TOP 横浜」や、スタートアップ成長支援拠点「YOXO BOX（よくぞボックス）」についてパネルや動画で紹介します。
(2)	令和3年3月に設立された、未来ビジネスを共創する産学公民の連携基盤となる組織「横浜未来機構」の活動をパネルにより紹介。また、今後実施予定のモビリティに関する新たな構想について、デモンストレーション等を行います。
(3)	これまで、「横浜ガジェットまつり」*に出展した企業・団体・エンジニア有志が開発した、ユニークで個性豊かなガジェット等が集結。展示とデモンストレーションを行います。

注)「横浜ガジェットまつり」とは…

「イノベーションで横浜を盛り上げよう！」を合言葉に、大～中小企業、スタートアップ、教育機関、市民団体、個人など、組織の枠を越えて様々な人々がクロスオーバーするおまつりです。ドローン、ロボット、VRからアプリ、クラフト、アートまで、楽しいコンテンツが大集合！※コロナ感染症拡大により、2020年、2021年は中止。

## 3. 横浜市ブース出展企業詳細


企業名（順不同）	出展内容	
11月10日（水）ブース出展		
@ち～む	ボルトオン電動車椅子ユニット「ついんハム」の展示・試乗を行います。「ついんハム」は、タイヤの上に取り付け、タイヤに沿って前後に動かす事で、その位置に応じて駆動力の強さを変えることができます。左右のユニットを独立に操作する事で前進・旋回が感覚的に行えます。駆動力はユニットの自重を利用してタイヤに伝達します。	
AUTOLAB 株式会社	誰でも扱えるロボットアームCO（コー）を紹介します。	
京セラ株式会社	親子にとって悩みの大きい毎日の歯みがきを楽しむために、京セラとライオンが共同で開発した歯ブラシです。ブラシの振動による骨伝導技術で、大好きな曲を歯みがき中に聞けるので、子どもは大人しく歯をみがかせてくれます。	
THK 株式会社	移動台車と人型上半身が一体化し、様々な軽作業に利用できます。インターネット環境があれば、どこでも遠隔操縦が可能です。また、自律動作等の開発のベース機体として活用いただく事も可能です。	

11月11日(木) ブース出展

<p>株式会社アサイ・エンジニアリング</p>	<p>【ロボットをゼロから形にできる創造力】実績として以下のロボットを紹介します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ダンスアイドルロボット「プリメイドAI」：ダンスを行う世界最高水準の卓上アイドルロボット</li> <li>・茶運びロボット「和っちゃん」：お茶を届ける現代版からくり人形</li> <li>・鳥獣被害対策ロボット「でん助」(パネル展示) 様々な機能でイノシシを追い払うロボット</li> </ul>	
<p>きいちご魔法店</p>	<p>そろばんを使ったロボットカーや手に持てる電子掲示板など、自作ガジェットを紹介します。</p>	
<p>MedVigilance 株式会社</p>	<p>Lidar センサーとカメラを搭載し、フロアマップを学習し移動できるサービスロボットの紹介。電子サイネージと荷台があり、荷物の運搬、情報展示パネルとして使えます。</p>	
<p>一般社団法人 横浜すぱいす</p>	<p>ロボットが子どもたちに身近な夢を与えられるように、実際に子どもらが自分で作成でき、活用できる Microbit を使用して、このような単眼鏡を赤道機のような使い方に大変身させます。スマホで月面等が撮影できる面白さを体感できる仕組みを紹介しします。</p>	
<p>デモンストレーションのみ</p>		
<p>ファブラボ関内</p>	<p>FabAcademy2021 の卒業制作の自動お酌マシン。半年間の授業で学んだ要素を取り入れ作られています。日本のお酌文化を尊重しつつ、根本的な問題の解決に挑戦する作品です。「FabAcademy」を関内で開講しています。</p>	
<p>日産自動車株式会社 株式会社 NTT データ 株式会社 Swap</p>	<p>日産自動車、NTT データ、Swap の 3 社で「イノベーション都市・横浜」の実現に貢献するモビリティサービスのコンセプトを説明・紹介します。</p>	



#### 4 「イノベーション都市・横浜」関連セミナー

展示会会場内、横浜市ブースに隣接するセミナー会場において、「イノベーション都市・横浜」に関連する、以下のセミナーが開催されます。

登壇者	講演日時	実施内容
 <p>横浜未来機構事務局 事務局次長 大橋 直之 氏</p>	11月11日 13:30～ 14:30	2021年8月から活動を開始した、横浜発、世界に貢献するイノベーションを創出する産学公民の連携基盤「横浜未来機構」の活動について紹介します。

#### 5 横浜関連セミナー

セミナー会場において、横浜に関連した以下のセミナーが開催されます。

登壇者（順不同）	講演日時	実施内容
 <p>CROSSBIE JAPAN 株式会社 COO 近藤 敦 氏</p>	11月10日 15:00～ 16:00  11月11日 15:00～ 16:00	<p>【11月10日】欧州が目指す Industry5.0 について、サステナビリティ先進国であり産業国でもあるドイツの最新事情を、現地の専門家とライブでつないで紹介します。</p> <p>【11月11日】欧州最大のモビリティに特化したイノベーションハブ The Drivery（ドイツ・ベルリン）と横浜がつながるライブセッション。日本進出を目指すスタートアップ企業が登壇します。</p>
<p>一般社団法人 ガンダム GLOBAL CHALLENGE</p> <p>GGC テクニカルディレクター 石井 啓範 氏</p> <p>GGC システムディレクター 吉崎 航 氏</p>	11月11日 10:30～ 11:30	<p>2020年、18mの実物大の“動くガンダム”を展示する「GUNDAM FACTORY YOKOHAMA」がオープンしました。本セミナーでは、既存の技術を応用し、いかにしてプロジェクトを進行していったか等、その経緯や苦勞、“動くガンダム”の魅力についてお話しします。</p>  <p>©創通・サンライズ</p>

お問い合わせ先

経済局 新産業創造課長

高木 秀昭

Tel 045-671-3913

※本件は、横浜経済記者クラブへも同時発表しています。